

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5第5項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年8月14日
【中間会計期間】	第185期中（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
【会社名】	日本坩堝株式会社
【英訳名】	Nippon Crucible Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西村 有司
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番3号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 岡本 聡
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番3号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 岡本 聡
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、社内検査の過程で、当社子会社の日本ピーシーエス株式会社において仕掛品の金額を算出する計算に誤りがあり、仕掛品の計上金額が過大であり売上原価の計上金額が過小であったことが社内の確認により判明いたしました。このため、過年度の連結財務諸表及び四半期連結財務諸表に含まれる当該誤謬を訂正することといたしました。なお、訂正に際しては、過年度において重要性の観点から訂正を行っていなかった事項の訂正も併せて行っております。

これらの決算訂正により、2024年11月13日に提出いたしました第185期中（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第4 経理の状況

1 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第184期 中間連結会計期間	第185期 中間連結会計期間	第184期
会計期間	自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日
売上高 (千円)	4,811,763	4,855,112	9,610,548
経常利益 (千円)	131,192	248,310	344,308
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 (千円)	107,429	156,777	285,672
中間包括利益又は包括利益 (千円)	171,997	161,842	325,183
純資産額 (千円)	5,258,271	5,373,767	5,292,657
総資産額 (千円)	10,750,208	11,099,475	10,684,444
1株当たり中間(当期)純利益金額 (円)	16.14	23.65	43.01
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	48.9	48.4	49.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	173,244	576,444	447,626
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	53,709	488,687	224,144
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	240,735	161,093	375,112
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 (千円)	1,588,234	1,806,728	1,557,806

(注) 1. 当社は中間連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第184期 中間連結会計期間	第185期 中間連結会計期間	第184期
会計期間	自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日	自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日	自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日
売上高 (千円)	4,811,763	4,855,112	9,610,548
経常利益 (千円)	<u>128,841</u>	<u>228,975</u>	<u>323,309</u>
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 (千円)	<u>105,946</u>	<u>137,442</u>	<u>270,809</u>
中間包括利益又は包括利益 (千円)	<u>170,513</u>	<u>137,087</u>	<u>356,883</u>
純資産額 (千円)	<u>5,217,378</u>	<u>5,341,302</u>	<u>5,284,947</u>
総資産額 (千円)	<u>10,703,998</u>	<u>11,067,010</u>	<u>10,670,598</u>
1株当たり中間(当期)純利益金額 (円)	<u>15.92</u>	<u>20.74</u>	<u>40.77</u>
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	<u>48.7</u>	<u>48.3</u>	49.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	173,244	576,444	447,626
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	53,709	488,687	224,144
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	240,735	161,093	375,112
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 (千円)	1,588,234	1,806,728	1,557,806

- (注) 1. 当社は中間連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

(省略)

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進いたしました結果、当中間連結会計期間の売上高は48億5千5百万円と前年同期比0.9%増加いたしました。利益面では、営業利益は2億3千6百万円（前年同期比70.8%増）、経常利益は2億4千8百万円（前年同期比89.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1億5千6百万円（前年同期比45.9%増）となりました。

事業の業績

鋳造事業は、主力製品の販売増加により、売上高22億4千万円（売上高比率46.1%）と前年同期比4.0%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注減により、売上高5億5千1百万円（売上高比率11.4%）と前年同期比4.5%減少いたしました。

工業炉事業は、新製品であるフリーダム炉の受注が順調に進み、売上高4億5千5百万円（売上高比率9.4%）と前年同期比11.6%増加いたしました。

環境・工事業業は、民間焼却設備を中心に好調に推移し、売上高12億4千6百万円（売上高比率25.7%）と前年同期比6.0%増加いたしました。

不動産事業は、売上高1億9千2百万円（売上高比率4.0%）と前年同期並み（前年同期比0.7%減少）となりました。

塗料循環装置事業は、利益率低下の影響を受け、売上高1億6千8百万円（売上高比率3.5%）と、前年同期比43.8%減少いたしました。

セグメントの業績

耐火物事業の売上高は27億7千6百万円（売上高比率57.2%）と前年同期比1.9%増加し、営業利益は2億6千7百万円と前年同期比28.8%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は17億1千6百万円（売上高比率35.4%）と前年同期比7.8%増加し、営業利益は2億4千6百万円と前年同期比52.0%増加いたしました。不動産事業の売上高は1億9千2百万円（売上高比率4.0%）と前年同期比0.7%減少し、営業利益は1億1千9百万円と前年同期比1.2%増加いたしました。その他事業の売上高は1億6千8百万円（売上高比率3.5%）と前年同期比43.8%減少し、営業損失5千5百万円（前年同期は営業損失1千3百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1千1百万円（0.2%）減少し、66億7千4百万円となりました。

当中間連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比4億3百万円（10.0%）増加し、44億2千4百万円となりました。主として、新規の製造設備を取得したことによるものです。

これにより、当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億1千5百万円（3.9%）増加し、110億9千9百万円となりました。

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比6千9百万円（1.9%）増加し、37億4千万円となりました。

当中間連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比2億6千4百万円（15.3%）増加し、19億8千5百万円となりました。主として、長期借入れによるものです。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比8千1百万円（1.5%）増加し、53億7千3百万円となりました。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は48.4%（前連結会計年度末は49.5%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前中間連結会計期間末比2億1千8百万円増加し、18億6百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益2億6千1百万円、減価償却費1億4千6百万円などにより5億7千6百万円の収入となりました。（前年同期は1億7千3百万円の収入）

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得3億1千6百万円などにより4億8千8百万円の支出となりました。（前年同期は5千3百万円の支出）

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加2億9千4百万円などにより1億6千1百万円の収入となりました。（前年同期は2億4千万円の支出）

(訂正後)

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

(省略)

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進いたしました結果、当中間連結会計期間の売上高は48億5千5百万円と前年同期比0.9%増加いたしました。利益面では、営業利益は2億1千7百万円（前年同期比66.4%増）、経常利益は2億2千8百万円（前年同期比77.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1億3千7百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

事業の業績

鋳造事業は、主力製品の販売増加により、売上高22億4千万円（売上高比率46.1%）と前年同期比4.0%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注減により、売上高5億5千1百万円（売上高比率11.4%）と前年同期比4.5%減少いたしました。

工業炉事業は、新製品であるフリーダム炉の受注が順調に進み、売上高4億5千5百万円（売上高比率9.4%）と前年同期比11.6%増加いたしました。

環境・工事業業は、民間焼却設備を中心に好調に推移し、売上高12億4千6百万円（売上高比率25.7%）と前年同期比6.0%増加いたしました。

不動産事業は、売上高1億9千2百万円（売上高比率4.0%）と前年同期並み（前年同期比0.7%減少）となりました。

塗料循環装置事業は、利益率低下の影響を受け、売上高1億6千8百万円（売上高比率3.5%）と、前年同期比43.8%減少いたしました。

セグメントの業績

耐火物事業の売上高は27億7千6百万円（売上高比率57.2%）と前年同期比1.9%増加し、営業利益は2億6千5百万円と前年同期比16.1%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は17億1千6百万円（売上高比率35.4%）と前年同期比7.8%増加し、営業利益は2億4千6百万円と前年同期比52.0%増加いたしました。不動産事業の売上高は1億9千2百万円（売上高比率4.0%）と前年同期比0.7%減少し、営業利益は1億1千9百万円と前年同期比1.2%増加いたしました。その他事業の売上高は1億6千8百万円（売上高比率3.5%）と前年同期比43.8%減少し、営業損失7千3百万円（前年同期は営業損失4千2百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1百万円（0.0%）減少し、66億円となりました。

当中間連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比3億9千7百万円（9.8%）増加し、44億6千6百万円となりました。主として、新規の製造設備を取得したことによるものです。

これにより、当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比3億9千6百万円（3.7%）増加し、110億6千7百万円となりました。

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比7千5百万円（2.1%）増加し、37億4千万円となりました。

当中間連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比2億6千4百万円（15.3%）増加し、19億8千5百万円となりました。主として、長期借入れによるものです。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比5千6百万円（1.1%）増加し、53億4千1百万円となりました。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は48.3%（前連結会計年度末は49.5%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前中間連結会計期間末比2億1千8百万円増加し、18億6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益2億4千1百万円、減価償却費1億4千6百万円などにより5億7千6百万円の収入となりました。（前年同期は1億7千3百万円の収入）

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得3億1千6百万円などにより4億8千8百万円の支出となりました。（前年同期は5千3百万円の支出）

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加2億9千4百万円などにより1億6千1百万円の収入となりました。（前年同期は2億4千万円の支出）

第4【経理の状況】

1【中間連結財務諸表】

(1)【中間連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,655,656	1,904,579
受取手形、売掛金及び契約資産	2,737,692	2,456,890
電子記録債権	602,620	621,168
商品及び製品	507,140	512,798
仕掛品	243,243	298,646
未成工事支出金	7,745	27,105
原材料及び貯蔵品	770,345	731,198
未収入金	43,770	47,121
その他	94,556	75,226
貸倒引当金	134	221
流動資産合計	6,662,638	6,674,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,307,814	1,374,863
機械装置及び運搬具（純額）	308,797	456,749
工具、器具及び備品（純額）	70,327	74,070
土地	209,125	214,115
リース資産（純額）	128,775	120,624
建設仮勘定	119,139	96,994
有形固定資産合計	2,143,980	2,337,418
無形固定資産		
のれん	174,500	229,779
その他	20,621	24,746
無形固定資産合計	195,122	254,525
投資その他の資産		
投資有価証券	998,527	1,049,555
関係会社出資金	279,272	294,094
繰延税金資産	246,172	316,572
保険積立金	31,015	33,155
その他	128,054	139,979
貸倒引当金	339	339
投資その他の資産合計	1,682,702	1,833,017
固定資産合計	4,021,805	4,424,961
資産合計	10,684,444	11,099,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	590,193	498,662
電子記録債務	939,212	867,235
短期借入金	1,347,900	1,386,866
リース債務	49,739	51,985
未払法人税等	71,713	171,198
賞与引当金	212,307	295,620
役員賞与引当金	38,153	32,369
その他	421,340	436,355
流動負債合計	3,670,560	3,740,293
固定負債		
長期借入金	499,900	708,700
リース債務	84,188	83,816
役員退職慰労引当金	109,216	116,034
退職給付に係る負債	734,977	779,455
役員株式給付引当金	12,940	17,403
資産除去債務	104,375	104,375
その他	175,628	175,628
固定負債合計	1,721,226	1,985,415
負債合計	5,391,786	5,725,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,202,089	4,278,134
自己株式	161,298	161,298
株主資本合計	4,830,785	4,906,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438,847	417,597
為替換算調整勘定	23,024	49,339
その他の包括利益累計額合計	461,872	466,936
純資産合計	5,292,657	5,373,767
負債純資産合計	10,684,444	11,099,475

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,655,656	1,904,579
受取手形、売掛金及び契約資産	2,737,692	2,456,890
電子記録債権	602,620	621,168
商品及び製品	513,280	517,192
仕掛品	176,694	214,508
未成工事支出金	7,745	27,105
原材料及び貯蔵品	770,345	731,198
未収入金	43,770	47,121
その他	94,556	81,362
貸倒引当金	134	221
流動資産合計	6,602,229	6,600,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,307,814	1,374,863
機械装置及び運搬具（純額）	308,797	456,749
工具、器具及び備品（純額）	70,327	74,070
土地	209,125	214,115
リース資産（純額）	128,775	120,624
建設仮勘定	119,139	96,994
有形固定資産合計	2,143,980	2,337,418
無形固定資産		
のれん	174,500	229,779
その他	20,621	24,746
無形固定資産合計	195,122	254,525
投資その他の資産		
投資有価証券	998,527	1,049,555
関係会社出資金	279,272	294,094
繰延税金資産	225,622	298,414
保険積立金	31,015	33,155
その他	195,167	199,280
貸倒引当金	339	339
投資その他の資産合計	1,729,265	1,874,160
固定資産合計	4,068,368	4,466,104
資産合計	10,670,598	11,067,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	590,193	498,662
電子記録債務	939,212	867,235
短期借入金	1,347,900	1,386,866
リース債務	49,739	51,985
未払法人税等	65,577	171,198
賞与引当金	212,307	295,620
役員賞与引当金	38,153	32,369
その他	421,340	436,355
流動負債合計	3,664,424	3,740,293
固定負債		
長期借入金	499,900	708,700
リース債務	84,188	83,816
役員退職慰労引当金	109,216	116,034
退職給付に係る負債	734,977	779,455
役員株式給付引当金	12,940	17,403
資産除去債務	104,375	104,375
その他	175,628	175,628
固定負債合計	1,721,226	1,985,415
負債合計	5,385,650	5,725,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,147,817	4,204,526
自己株式	161,298	161,298
株主資本合計	4,776,513	4,833,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485,410	458,740
為替換算調整勘定	23,024	49,339
その他の包括利益累計額合計	508,434	508,079
純資産合計	5,284,947	5,341,302
負債純資産合計	10,670,598	11,067,010

(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
売上高	4,811,763	4,855,112
売上原価	3,551,758	3,428,139
売上総利益	1,260,004	1,426,973
販売費及び一般管理費	1,121,480	1,190,415
営業利益	138,524	236,557
営業外収益		
受取利息	37	194
受取配当金	17,716	16,094
受取家賃	13,579	9,749
為替差益	2,567	1,301
その他	8,061	6,882
営業外収益合計	41,962	34,223
営業外費用		
支払利息	9,726	10,747
持分法による投資損失	37,183	11,492
その他	2,383	229
営業外費用合計	49,293	22,469
経常利益	131,192	248,310
特別利益		
補助金収入	12,000	-
ゴルフ会員権売却益	-	3,950
受取補償金	-	10,827
投資有価証券売却益	-	1,443
固定資産売却益	23	-
特別利益合計	12,023	16,220
特別損失		
固定資産除却損	23	3,245
特別損失合計	23	3,245
税金等調整前中間純利益	143,192	261,285
法人税、住民税及び事業税	76,658	166,040
法人税等調整額	40,896	61,532
法人税等合計	35,762	104,508
中間純利益	107,429	156,777
親会社株主に帰属する中間純利益	107,429	156,777

(訂正後)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,811,763	4,855,112
売上原価	3,559,756	3,447,475
売上総利益	1,252,006	1,407,637
販売費及び一般管理費	1,121,480	1,190,415
営業利益	130,526	217,221
営業外収益		
受取利息	37	194
受取配当金	17,716	16,094
受取家賃	13,579	9,749
為替差益	2,567	1,301
その他	8,061	6,882
営業外収益合計	41,962	34,223
営業外費用		
支払利息	9,726	10,747
持分法による投資損失	31,536	11,492
その他	2,383	229
営業外費用合計	43,646	22,469
経常利益	128,841	228,975
特別利益		
補助金収入	12,000	-
ゴルフ会員権売却益	-	3,950
受取補償金	-	10,827
投資有価証券売却益	-	1,443
固定資産売却益	23	-
特別利益合計	12,023	16,220
特別損失		
固定資産除却損	23	3,245
特別損失合計	23	3,245
税金等調整前中間純利益	140,841	241,950
法人税、住民税及び事業税	71,342	166,040
法人税等調整額	36,446	61,532
法人税等合計	34,895	104,508
中間純利益	105,946	137,442
親会社株主に帰属する中間純利益	105,946	137,442

【中間連結包括利益計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
中間純利益	107,429	156,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,535	21,250
持分法適用会社に対する持分相当額	27,032	26,314
その他の包括利益合計	64,567	5,064
中間包括利益	171,997	161,842
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	171,997	161,842

(訂正後)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
中間純利益	105,946	137,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,535	26,670
持分法適用会社に対する持分相当額	27,032	26,314
その他の包括利益合計	64,567	355
中間包括利益	170,513	137,087
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	170,513	137,087

(3)【中間連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	143,192	261,285
減価償却費	144,883	146,097
のれん償却額	21,573	18,260
賞与引当金の増減額(は減少)	32,331	80,979
役員賞与引当金の増減額(は減少)	3,102	5,783
受注損失引当金の増減額(は減少)	3,605	-
役員株式給付引当金の増減額(は減少)	419	4,463
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	12,335	6,817
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	60,263	44,478
貸倒引当金の増減額(は減少)	11	302
受取利息及び受取配当金	17,753	16,289
支払利息	9,726	10,747
為替差損益(は益)	28	71
持分法による投資損益(は益)	37,183	11,492
補助金収入	12,000	-
受取補償金	-	10,827
固定資産売却益	23	-
固定資産除却損	23	3,245
投資有価証券売却損益(は益)	-	1,443
売上債権の増減額(は増加)	115,929	275,963
棚卸資産の増減額(は増加)	32,782	41,273
仕入債務の増減額(は減少)	10,572	163,508
未収入金の増減額(は増加)	4,526	1,036
その他	59,241	9,607
小計	213,128	632,903
利息及び配当金の受取額	17,753	16,289
利息の支払額	9,669	11,670
補助金の受取額	12,000	-
補償金の受取額	-	8,661
法人税等の支払額	59,968	69,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,244	576,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	52,611	316,789
有形固定資産の売却による収入	23	-
無形固定資産の取得による支出	-	7,950
投資有価証券の取得による支出	2,281	87,104
投資有価証券の売却による収入	-	7,401
定期預金の増減額(は増加)	0	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	79,753
短期貸付金の回収による収入	75	-
短期貸付けによる支出	-	247
保険積立金の払戻による収入	3,358	22
保険積立金の積立による支出	2,273	2,162
差入保証金の差入による支出	-	11,034
差入保証金の回収による収入	-	2,480
ゴルフ会員権の売却による収入	-	6,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,709	488,687

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	80,000	46,334
長期借入金の返済による支出	200,800	175,900
長期借入れによる収入	-	470,000
自己株式の取得による支出	51,955	-
配当金の支払額	61,140	79,983
リース債務の返済による支出	6,839	6,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	240,735	161,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	71
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	121,228	248,922
現金及び現金同等物の期首残高	1,709,463	1,557,806
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,588,234	1,806,728

(訂正後)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	140,841	241,950
減価償却費	144,883	146,097
のれん償却額	21,573	18,260
賞与引当金の増減額(は減少)	32,331	80,979
役員賞与引当金の増減額(は減少)	3,102	5,783
受注損失引当金の増減額(は減少)	3,605	-
役員株式給付引当金の増減額(は減少)	419	4,463
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	12,335	6,817
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	60,263	44,478
貸倒引当金の増減額(は減少)	11	302
受取利息及び受取配当金	17,753	16,289
支払利息	9,726	10,747
為替差損益(は益)	28	71
持分法による投資損益(は益)	31,536	11,492
補助金収入	12,000	-
受取補償金	-	10,827
固定資産売却益	23	-
固定資産除却損	23	3,245
投資有価証券売却損益(は益)	-	1,443
売上債権の増減額(は増加)	115,929	275,963
棚卸資産の増減額(は増加)	24,784	21,938
仕入債務の増減額(は減少)	10,572	163,508
未収入金の増減額(は増加)	4,526	1,036
その他	59,241	9,607
小計	213,128	632,903
利息及び配当金の受取額	17,753	16,289
利息の支払額	9,669	11,670
補助金の受取額	12,000	-
補償金の受取額	-	8,661
法人税等の支払額	59,968	69,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,244	576,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	52,611	316,789
有形固定資産の売却による収入	23	-
無形固定資産の取得による支出	-	7,950
投資有価証券の取得による支出	2,281	87,104
投資有価証券の売却による収入	-	7,401
定期預金の増減額(は増加)	0	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	79,753
短期貸付金の回収による収入	75	-
短期貸付けによる支出	-	247
保険積立金の払戻による収入	3,358	22
保険積立金の積立による支出	2,273	2,162
差入保証金の差入による支出	-	11,034
差入保証金の回収による収入	-	2,480
ゴルフ会員権の売却による収入	-	6,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,709	488,687

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	80,000	46,334
長期借入金の返済による支出	200,800	175,900
長期借入れによる収入	-	470,000
自己株式の取得による支出	51,955	-
配当金の支払額	61,140	79,983
リース債務の返済による支出	6,839	6,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	240,735	161,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	71
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	121,228	248,922
現金及び現金同等物の期首残高	1,709,463	1,557,806
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,588,234	1,806,728

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,725,022	1,591,760	194,184	4,510,968	300,794	4,811,763	-	4,811,763
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,336	-	-	47,336	-	47,336	47,336	-
計	2,772,359	1,591,760	194,184	4,558,305	300,794	4,859,099	47,336	4,811,763
セグメント利益又は損失()	207,835	162,389	118,315	488,540	13,123	475,417	336,892	138,524

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 336,892千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,776,703	1,716,536	192,913	4,686,153	168,959	4,855,112	-	4,855,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,279	-	-	39,279	-	39,279	39,279	-
計	2,815,982	1,716,536	192,913	4,725,432	168,959	4,894,392	39,279	4,855,112
セグメント利益又は損失()	267,730	246,814	119,729	634,273	55,752	578,520	341,963	236,557

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 341,963千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,725,022	1,591,760	194,184	4,510,968	300,794	4,811,763	-	4,811,763
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,336	-	-	47,336	-	47,336	47,336	-
計	2,772,359	1,591,760	194,184	4,558,305	300,794	4,859,099	47,336	4,811,763
セグメント利益又は損失()	229,005	162,389	118,315	509,710	42,291	467,419	336,892	130,526

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 336,892千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,776,703	1,716,536	192,913	4,686,153	168,959	4,855,112	-	4,855,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,279	-	-	39,279	-	39,279	39,279	-
計	2,815,982	1,716,536	192,913	4,725,432	168,959	4,894,392	39,279	4,855,112
セグメント利益又は損失()	265,984	246,814	119,729	632,528	73,342	559,185	341,963	217,221

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 341,963千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1 株当たり情報)

(訂正前)

1 株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
1 株当たり中間純利益金額	16円14銭	23円65銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純利益金額 (千円)	107,429	156,777
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利 益金額 (千円)	107,429	156,777
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,655	6,627

(注) 1 潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「役員株式給付信託 (B B T) 」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託 E 口) が保有している当社株式を、1 株当たり中間純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております (前中間連結会計期間99,900株、当中間連結会計期間99,900株) 。

(訂正後)

1 株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
1 株当たり中間純利益金額	15円92銭	20円74銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純利益金額 (千円)	105,946	137,442
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利 益金額 (千円)	105,946	137,442
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,655	6,627

(注) 1 潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「役員株式給付信託 (B B T) 」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託 E 口) が保有している当社株式を、1 株当たり中間純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております (前中間連結会計期間99,900株、当中間連結会計期間99,900株) 。